



2026年5月22日

各位

会社名 株式会社デンソー
代表者 取締役社長 林 新之助
(コード番号 6902 東証プライム・名証プレミア)
問合せ先 経理部長 荒井 是
(TEL. 0566 - 25 - 5511)

役員報酬制度の改定に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、取締役（非業務執行取締役及び社外取締役を除く。以下「対象取締役」という。）の報酬制度を改定（以下「本報酬制度改定」という。）することを決議いたしました。

また、本報酬制度改定の一環として、信託を活用した業績連動型株式報酬制度の導入についても決議し、当該制度に関する議案を2026年6月18日開催の第103回定時株主総会（以下「本株主総会」といいます。）に付議することといたしましたのでお知らせいたします。

なお、信託型株式報酬制度については、本日別途「信託型株式報酬制度の導入及び制度導入に伴う自己株式の処分に関するお知らせ」を開示しておりますので、そちらをご参照ください。

記

1. 本報酬制度改定の目的

2030年中期経営計画「CORE2030」の重点指標の達成を促し、株主の皆様との更なる価値共有を通じた持続的な事業成長と中長期的な企業価値向上に向けたインセンティブを強化するため、報酬制度の見直しを行うことといたしました。

なお、本報酬制度改定については、独立社外取締役が過半数かつ議長を務める役員指名報酬会議において審議を重ねたうえで取締役会が決議したものであり、客観性及び透明性のある手続きにより決定されています。

2. 本報酬制度改定の概要

(1) 業績連動報酬の評価指標（KPI）の見直し

従来、賞与・株式報酬ともに共通の評価指標を適用しておりましたが、賞与＝短期の収益指標に連動、株式報酬＝非財務指標や株価指標を含むより中長期視点の指標に連動させる形で、それぞれの指標を以下の通り変更します。

(従来の評価指標)

対象	指標	評価ウェイト
賞与・ 株式報酬	連結営業利益	60%
	ROIC	20%
	サステナビリティ評価	20%

(改定後の評価指標)

対象	指標	評価ウェイト
賞与	連結営業利益	75%
	ROIC	25%
株式報酬	ROE	35%
	株主総利回り（TSR）	35%
	社員エンゲージメント	15%
	サステナビリティ評価	15%

(2) 信託型株式報酬制度の導入

本株主総会において関連する議案の承認可決が得られることを条件として、現在導入している譲渡制限付株式報酬に代えて、信託を活用した業績連動型株式報酬制度「株式給付信託（BBT-RS（＝Board Benefit Trust-Restricted Stock）」を導入します。退任までの譲渡制限を付した株式を在任中に給付することで、株主の皆様との価値共有を進めるという従来の譲渡制限付株式報酬の基本的な考え方およびインセンティブ設計は維持したまま、信託を活用することにより、より安定的かつ効率的な制度運営を実現することを目的とします。

(3) クローバック条項の導入

報酬ガバナンスの向上を目的とし、業績連動報酬である賞与及び株式報酬を対象に新たに報酬の返還条項（クローバック条項）を導入します。

ご参考：改定後の取締役報酬制度の概要

1. 基本方針

- ・ 「中長期的な企業価値向上」、「株主視点に立った経営」を促すものであること
- ・ 会社・個人業績との連動性を持つことで、業績向上への意欲を高めること

2. 報酬水準

取締役の報酬水準については、毎年、外部調査機関による役員報酬調査データにて、当社と規模や業種・業態の類似する大手製造業の水準を参照し、比較企業群に対して競争力ある報酬水準となるように設定しています。

3. 報酬構成

対象取締役の報酬制度は、固定報酬としての基本報酬、業績連動報酬としての賞与、株式報酬から構成されます。

非業務執行取締役及び社外取締役の報酬については、独立性の観点から基本報酬（固定額）に一本化しています。

参考：代表取締役社長の報酬構成比率のイメージ

固定報酬	業績連動報酬	
基本報酬 25%	短期インセンティブ [※] 賞与 25%	中長期インセンティブ [※] 株式報酬 50%

※報酬構成比率は基準額を基に算出（業績に応じて変動）

4. 業績連動報酬の算定方法

会社業績との連動性の確保と中長期の企業価値向上に向けたインセンティブを高めるべく、会社戦略と連動した業績評価指標を選定しております。また、個人別の支給額は、一人ひとりの業績・成果や中長期の取り組みを評価した個人別査定を踏まえて決定します。

<賞与の業績評価指標>

指標	評価 ウェイト	評価方法	評価係数
連結営業利益	75%	当該事業年度の目標に対する達成度および過去の実績に対する伸び率で評価	0～150%
ROIC	25%	当該事業年度の目標に対する達成度で評価	

<株式報酬の業績評価指標>

指標	評価 ウェイト	評価方法	評価係数
ROE	35%	当該事業年度の目標に対する達成度で評価	25～150%
株主総利回り (TSR)	35%	当該事業年度の配当込み TOPIX 成長率との相对比较により評価	
社員エンゲージメント	15%	当該事業年度の目標に対する達成度で評価	
サステナビリティ評価	15%	事業を通じた社会課題の解決として掲げる以下マテリアリティを対象に、当該事業年度の目標に対する総合的な達成状況で評価 <マテリアリティ> ①気候変動への対応、②安全で自由な移動の提供、③食の安心・安定供給、④産業の労働生産性向上	

5. マルス・クローバック条項

決算の事後的な修正又は重大な不正・コンプライアンス違反等が発生した場合に、役員指名報酬会議の決議により、業績連動報酬である賞与及び株式報酬を受給する権利の減額・没収又は支給済み報酬の返還を求めることができることといたします。

6. 報酬決定のプロセス

当社は、取締役の報酬等に係る決定方針に関しては、役員指名報酬会議の審議内容を踏まえ、取締役会において決議しています。役員指名報酬会議は、独立社外取締役が議長を務め、かつ独立社外取締役が過半数を占めることで、その客観性・公平性・透明性を確保しています。

本制度改定に係る審議を行った役員指名報酬会議の構成は以下の通りです。

議長	メンバー
独立社外取締役 榎田誠希	取締役会長 有馬浩二、 取締役社長 林新之助、 独立社外取締役 三屋裕子、 独立社外取締役 Joseph P. Schmelzeis, Jr

以上